

We are BENTHOS in Onna-village

ベントスとは水域に生息する底性生物の総称。
今回WEB-LUEで紹介する底性生物は
沖縄本島中部にある恩納村に生息する。
それぞれ個性の違ったスタッフが集まり
実に心地良い空間を作り出しているダイビングサービス。
その名もベントス。
キメ細やかなガイドを求めながらも
どこかのどかでゆるい空気を求める方、必見です。

Photo & Text = Kyu Furumi
Special Thanks = BENTHOS Divers
Design = Tomato



01/集まったゲストと皆でベントスダイバーズのポーズ 02/ベントスダイバーズの象徴(?)カンザシヤドカリ



ここは恩納村。
心地良い風と
優しい空気が
みんなの心を
穏やかにしてくれ
ます。
じゃぼちぼち
海に行きましょ
うかね。

01/ 青い空とブルーの海と心地良い風。全て揃う恩納村の海岸
02/ ハイビスカスも元気で
03/ 花に埋もれるシーサーを発見
04/ ちびっこが楽しそうに泳ぎ回っていました



We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer



シュワシュワ〜と潜行開始



潜行後、ツバメウオが迎えに来てくれました

なかゆくい × クロスライン = 安らぎ

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer

「今日はちょっと風が強いので、穏やかな「なかゆくい」と「クロスライン」をゆっくり潜りましょうか〜。」実際のところイマイチ恩納村のダイビングポイントの位置関係が分かっていなかった僕。撮影初日ということもあり、特別なリクエストはせず、言われるがままにボートに乗り込んだ。夏の空は真っ青快晴。「のんびり行きましょう」という言葉が僕にとっては何よりも心地良い。

まず向かったのは「なかゆくい」。一面に広がるソーダ色の海がダイビング幸福度を一気に盛り上げ、飛ぶようにエントリーする。シュワシュワと体にまわりつく泡とともに、純白の海底に降り立つ。

ああなんだろうこの感じ。泳ぐことも、生物を探すことも、何もしたくない。そんな気分すら湧いてくる気持ち良さ。そしてそれを乗り越えた先の無気力状態。こんな素敵な気分を味わうことが出来る。ダイバーであることの幸せって、こういう時に一番感じるんじゃないかなあ。「なかゆくい」の砂地と同じぐらい頭の中が真っ白になり、ひとりボケーっとこの感覚に浸っていた。

*

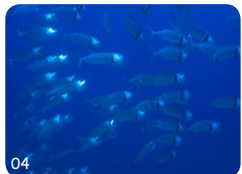
マクロ派、フォト派に一番人気なのが「クロスライン」。ここもやはりメインは砂地だが「なかゆくい」よりも少しキメの粗い砂が広がる印象。ここでの見所はヤシャハゼやヒレ

ナガネジリンボウなどの共生ハゼ。人気の被写体が水深20m前後の比較的浅い所で時間をかけて向き合えるのが嬉しい。そして現在では使用されていない巨大な定置網は、お魚たちの絶好の住処。取材時はバレーボールのようなオオモンカエルアンコウやアカククリなども撮影することができた。所々のイソギンチャクにはトウアカクマノミが、せっせと卵の世話をしていたり、何気ない砂地にウミテングのカップルがトコトコと可愛らしく散歩しているところを見かけた。ビギナーからフォト派、マクロからワイドまでじっくり楽しむことができる万能ポイントなのである。



- 01/ボートの影もクッキリ見えます
- 02/イソギンチャクの縁に大きなナマコが寄りそう不思議な光景
- 03/ゆったり泳ぐハナミノカサゴ
- 04/こちらは慌しくバクバクと餌を食べるグルクマの群れ
- 05/大きな亀が寝むたそうに泳いでいました
- 06/巨大定置網にオオモンカエルアンコウ発見

なかゆくい × クロスライン = 安らぎ



純白の砂を漂う

ウミテングのカップルがデート中

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer

Information Link <http://www.benthos.info/> 関連情報HPへ

午前中のダイビングを終えたら、ベントス2階の本格タコライス屋さん「きじむなあ」に直行してほしい。実はこの「きじむなあ」は、数々のメディアにも取り上げられる超大人気のタコライス屋さん。看板メニューのオムタコは、ふわっふわのオムレツとタコライスと出会ってしまった奇跡(?)のメニュー。「越智さん(WEB-LUE代表)が前回取材に来た時なんかは、毎日毎日お昼はオムタコ食べてましたよ～。よっぼどハマったみたいですね」とは大原さんの言葉。「越智さんも毎日同じものばかり食べて、子供じゃないんですからね～」と小笑いする僕。

と、二人でこの場に居ない越智さんを笑いながら、とりあえずはまず初日ということもあり、やっぱりオムタコをオーダーし早速一口……。

むむむ……。なんだこれは!! この口の中でとろけて、広がっていくような感覚。ぐわあ～! う、美味しい!!

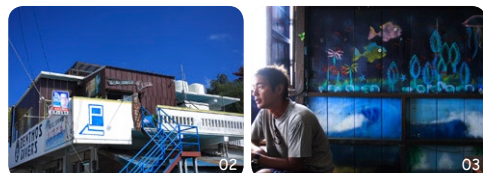
この日から僕は約一週間、オムタコに心を奪われ続けたことは言うまでもない。越智さん、最初はちょっと馬鹿にしてゴメンナサイ。僕も結局毎日食べました。しかも大盛りで……。だって美味しいんだから仕方ないですよ。皆さんも是非お試しアレ。というか、食べないと後悔しますよ。



直行しまし
「きじむなあ」
お昼休みは
に

04/これが噂のオムタコ! 激ウマです
05/ 恩納村はウミブドウの名産地。
海ぶどうパスタも絶品

06/さわやかなジュースも揃います
07/ 沖縄野菜にこだわったヘルシーなオキタコ
08/ ふんだんにアボガドが使われたアボタコも旨い



01/ 木造のビーチハウスのようなお洒落な店内 02/ 場所はベントスの二階。お昼は直行です 03/ スイミーの世界が広がる



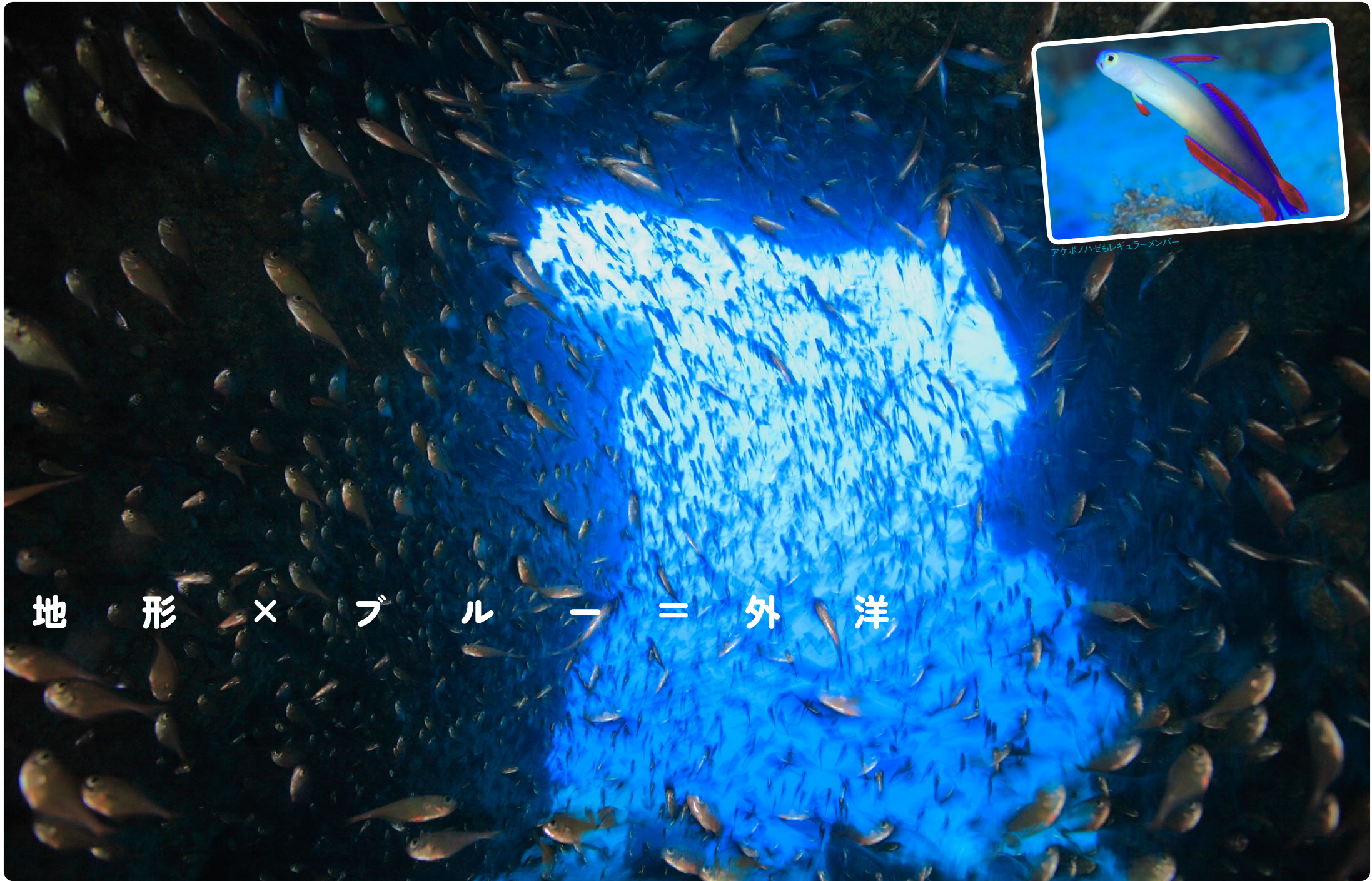
午年に入り「きじむなあ真栄田店」がオープンした。真栄田岬でのダイビングのインターバルには、美しい景色を眺めながらテイクアウトでのオムタコが楽しめる! 同時に沖縄の特産物などを利用した、オキナワンジェラートの店「Blue Cave」もオープン。真栄田岬でのダイビングの合間には是非!

きじむなあ ➡ <http://omutaco.web.fc2.com/>
Blue Cave ➡ <http://bluecavesoft.web.fc2.com/>

09/ 真栄田岬でもオムタコが食べられる。幸せだ
10/ これからの時期にジェラートはたまりません
11/ ここだけでしか食べられない青いソフトは最高です!

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer

Information Link
<http://www.benthos.info/> 関連情報HPへ

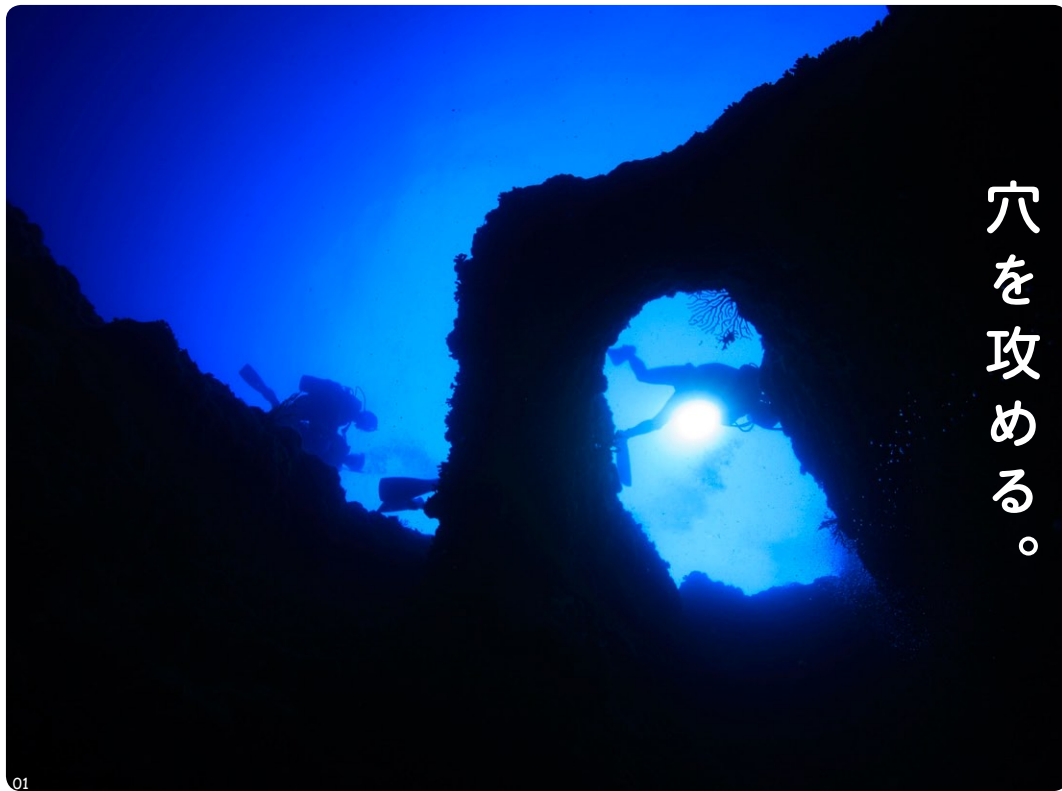


アケボノハゼもレギュラーメンバー

地形 × ブルー = 外洋

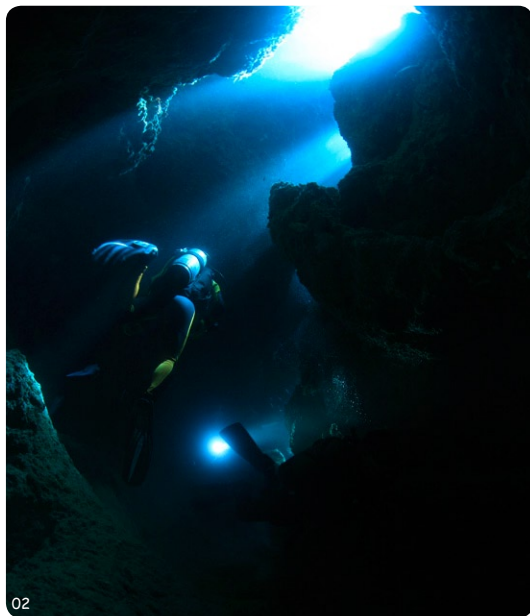
ハタンボが渦巻くドリームホールに吸い込まれる

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer

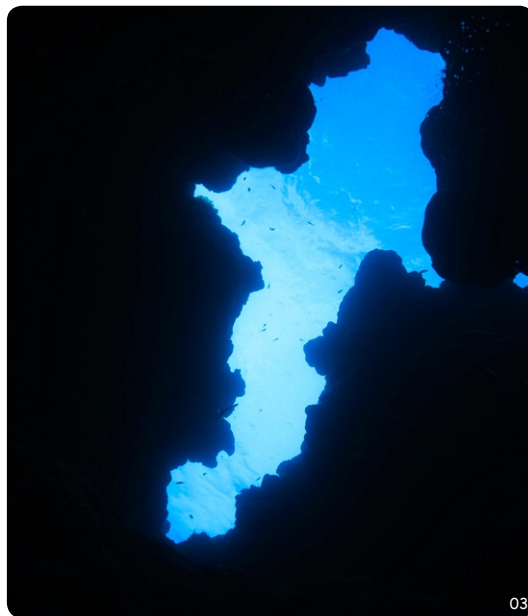


01

穴を攻める。



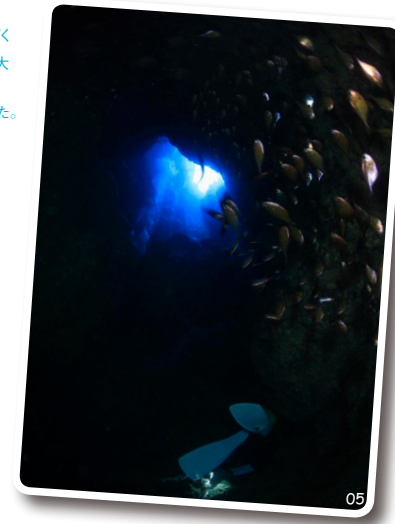
02



03



04



05

- 01/色々な角度から様々な穴をのぞく
- 02/ 顔面ホールなどには光溢れる大きな亀裂もある
- 03/穴に入り込み空を見上げてみた。穴の芸術です
- 04/豪快な岩が張り出す
- 05/スポットライトが差す縦穴も

恩 納村周辺の沿岸は、有名な観光勝地である万座毛に代表されるように、切り立つような豪快な断崖絶壁もある。その断崖のたもとには、やはり豪快なドロップオフを有するダイビングポイントとなっているのである。「やっぱり豪快な恩納村の一面も見てもらいたいですね〜」。と話す大原さんはリブリーザーを使ったテクニカルダイビングのインストラクターでもある。のんびりゆったりもいいけれど、海に潜るという根本的な冒険心も忘れちゃ困るぜ!といった感じである。そんな大原さんの一押しの外洋地形ポイント「万座ドリムホール」は、リーフのトップから人が一人通れるような細い縦穴が水深25mほどで突き当たり、そこからブルーウォーターに向かって大きな横穴が広がる。穴のシルエットに濃紺の穴が開け、ライトを照らせばハタンポのうねりがキラキラと輝く。ブイラックホールならぬネ

イビーホールから、ハタンポの大群が星屑のように湧き出てきているようだ。外洋での穴攻めダイブは、本能と言うか脳内の動物的な脳に刺激を与えているように思えてならない。そう、好奇心をくすぐられる感じだ。恩納村の豪快な地形に身を置きながら、ドキドキとかワクワクとか、長くダイビングを続けていると忘れがちになりそうな感覚を改めて思い出したような気がした。

地 形 × ブ ル - = 外 洋



06



07

- 06/ピンクダートゴビーなどの美しいハゼが見られる
- 07/人気のフリソデエビを発見

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer

コバンザメ君の一人旅。



01

今回の取材中、ほぼ毎日クロスラインには潜っていたんだけど、ほぼ毎日遭遇したのがこのコバンザメ君。いつも一人でフラフラふらふら。あっちのダイバーのフイにくっついたり、こっちのダイバーのタンクにくっついたり。仕舞いには大原さんのお尻にもくっついたり。人間の笑うツボを心得ているかのような役者ぶり。居心地の良さうなどところを見つけて、こっそり隠れているつもりなんだろうけど丸見えで、可笑しくて可笑しくて。思わず写真もアレコレ撮ってしまうんですね。くっつかれている人は面白くはないかもしれないけど、でも、何となく憎めない。コバンザメ君の旅は今日も続いているのでしょうか……？皆さん彼を見かけたら優しくしてあげてくださいね。



02

- 01/ 素敵なブイの家に住むハリセンボン君。コバンザメ君の友達です
- 02/ すいすい〜と泳いで、くっついてちょうよ
- 03/ 武蔵はん。ちょっと足ヒレ汚れてまっせ
- 04/ 拓はん。なかなかエエ尻してまんなあ
- 05/ でも本当はあなたに付いて行きたいんです



03



04



05

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer



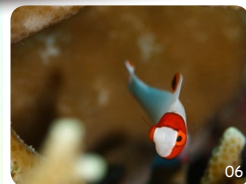
快晴の青空を楽しむヒト
スジギンポ



愉
し
み
か
た。
恩
納
村
の
き
ゆう
的



ナカモトイロワケハゼも
撮影しやすい



恩納村に暮らす生き物たちも、どことなくのんびりノホホンと過ごしている気がする。それは「なかゆくい」「クロスライン」といった明るい雰囲気のポイントを重点的に潜ったことも影響しているかもしれないが、一応、明るくポップな写真を好む僕としては、言うことなしの環境だった。恩納村の海には表情豊かで、可愛らしいお魚が溢れている。そんな彼らが紡ぎだすコミュニケーションや何気ない仕草がたまらなく可愛くて、夢中になってシャッターを切り続けた。足元に沢山いる魚達と対話を楽しむように、じっくり向き合いながらダイビングをする楽しさ、気持ちよさ、そして幸せ。そんな極ありふれた感動を恩納村の海とが改めて僕の心に示してくれたように思う。心地良い精神状態で撮った写真はやっぱり心地良く写るんですよ。

- 01/クジャクベラの求愛も見ものです
- 02/ニシキフライウオのペアがサンゴの隙間で愛合っていました
- 03/ど派手なハナゴンベ
- 04/サンゴもクローズアップで切り取ると実にフォトジェニック
- 05/海中にかわいいお花を見つけました
- 06/イロブダイの幼魚。円らな瞳です
- 07/ダルマハゼの仲間も豊富
- 08/気持ちよく泳ぐヤリカタギ
- 09/ツマジロオコセが誰かと待ち合わせをしていました

今回で僕にとって2回目となった恩納村の海。前回は4年ほど前に訪れたのだが、台風の直撃&通過などもあり満身に潜ることも出来ず、モヤモヤした感じを残したまま帰路に着いた記憶がある。という訳で今回は気合が空回りするんじゃないかと思うぐらい十分に意気込んでいた。だがしかし、しかしである。恩納村に到着して「さっ！打ち合わせ打ち合わせ！」と入れ込む僕は、大原さんやベントスダイバーズのスタッフとの何気ない会話のなかで、「今回こそは」という強迫観念にも似た前回の不完全燃焼が、一気に鎮火していくのを感じた。彼等の醸し出す良い意味でのゆるい感じが僕にとってなんと心地良かったのである。こういった気分になれると、自然に生き物や写真にもゆったりと向き合うことが出来るので、ある意味ここで助けられたのかもしれない。

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer

We are BENTHOS



TAKU

*大原拓さん

ニックネーム→たく
星座→おひつじ座
血液型→AB型
趣味→琉球古美術・沖縄空手・夜遊び→最近は自分の娘達(3歳・1歳)と遊ぶこと

なぜ恩納村を選んだのか?

→近いのに深く地形が状大な上に生物相豊かで素晴らしい。でも選んだ時は単純に外から見た景色にホレただけです。

恩納村の好きなおとこ

→のんびりした海と漁村の風景。ステキなりゾートホテル、自然に囲まれて、美しい夕日も見えるのに……北谷・コザに足をのびして夜遊びもできる。

個人的に、これからの季節、注目生物、食べ物などなんでも

→これからの季節夏の沖縄は海が最高です。魚が活発になって幼魚も人気のハゼも見やすくなってきます。食べ物は南国フルーツ、ドラゴンフルーツ・マンゴー・パイナップルなんでもおいしいですよ!

MUSASHI



*野本武蔵さん

ニックネーム→ムサシ
星座→さそり座
血液型→AB型
趣味→好奇心旺盛なのでたくさんあります。主に、海遊び、水遊び、音遊び

恩納村の好きなおとこ(海、陸ともに)

→沖縄本島に居ながら、離島のようなのんびり感。海が近く感じられます。

個人的に、これから夏に向けて、注目生物、食べ物などなんでも

→イエローなかわい奴。ナカモトイロワケハゼは夏にしか会えないハゼ。夏の満天な星空の下、BBQとオリオン。刺身と泡盛。エイ!!

拓さんのイケテルところ

→20代のような若さと輝きとパワーを持っているところ。(全ていい意味で)



TETSU

*山本哲也さん

ニックネーム→てっちゃん
星座→いて座
血液型→O型
趣味→読書・ジョギング・絵を書くこと・人を喜ばすこと

恩納村の好きなおとこ(海、陸ともに)

→海と陸上のバランスがとてもよい。陸上で観光スポット、遊ぶ所もたくさんあれば、海の透明度も素晴らしく、我々を地形、砂地ともに飽きさせない。

個人的に、これから夏に向けて、注目生物、食べ物などなんでも

→濃いブルーの海と空のもと「沖縄だあ」っていうのを感じてほしいです。日々真っ黒になっていく姿と痩せていくスタッフの姿を見て下さい。

武蔵さんのイケテルところ

→店のことだけでなく、恩納村全体の発展、海の保護を想う熱い男

あと、自分のイケテルところも少し……

→爽やか?なスマイル



RYOU

*林涼子さん

ニックネーム→りょう
星座→おとめ座
血液型→AB型
趣味→食べる・飲む・遊ぶ、楽しいことは何でも

恩納村の好きなおとこ(海、陸ともに)

→豊かな自然ゆくりと流れる時間、そして何といっても温かい人。

個人的に、これから夏に向けて、注目生物、食べ物などなんでも

→水温が上がるにつれて幼魚がたくさん出てきます。珍しい生物ではないけれど、個人的にはテンスの幼魚が好きです。ポーッと漂っているせいで危険を感じるとすごい勢いで砂に隠れてしまうに困る所がたまりません。

もらって嬉しいお土産は?

→何でも嬉しいです。荷物が増えるのに、持ってきてくれる。その気持ちが……。強いて言うなら甘い物(笑)



HARU

*伊藤はるかさん

ニックネーム→はるか
星座→おとめ座
血液型→A型
趣味→音楽鑑賞・夏は淹遊び

恩納村の好きなおとこ(海、陸ともに)

→近所の人達皆家族のように温かいところ。

個人的に、これから夏に向けて、注目生物、食べ物などなんでも

→マンゴオー!!買うととっても高価だけど、夏にベントスにすれば、食べれる日も。その他にも沖縄のフルーツが色々出てくるかも。

受付嬢から見たスタッフはどんな感じ?

→……ステキです(笑)皆ダイビングバカですね。

We are BENTHOS



近隣の人々も集まったパーティー。みんな楽しそう

Shop info

ベントスダイバーズは今年で創立10年を迎える恩納村の人気サービス。代表の大原さんはテクニカルダイビングのインストラクターでもあり、リブリーザーを使用するダイビングの普及にも精力的だ。そのノウハウを生かし、古宇利島の沈船エモンズやディープなダイビングなどもレジャーダイバーが楽しく安全に行えるよう、態勢を整えている。またスタッフの武蔵さんをはじめスタッフは、近隣のビーチクリーンアップなど海の環境保護活動も積極的に開催している。

〒904-0404 沖縄県国頭郡恩納村瀬良垣475
TEL 098-966-1730



Access

各地から那覇空港。空港からリムジンバスで瀬良垣まで約1時間半。レンタカーでは高速利用で約1時間。国道58号利用で約1時間半。



- 01/ アジのある桟橋から海へ出かけましょう
- 02/ リブリーザーを使うとシャイなハゼにもグイグイ寄れる
- 03/ 夕陽の美しいビーチもあります
- 04/ テクニカルダイブの指導員でもある大原さん
- 05/ 気さくな船長さんも待っています

We are **BENTHOS** in Onna-village
Web-lue 2009. Summer